

1. 運 営

【役員会】【支部総会】

5月24日にホテル日航大阪での開催を予定しておりましたが、緊急事態宣言の延長に伴い、中止させていただきました。

運営委員会

月日	内 容	人数
① 12月8日 オンライン	1. 2021年度 事業報告および進捗状況に関する件 2. 2022年度 年間スケジュール(案)に関する件 3. その他	18
② 3月8日 オンライン	1. 2021年度 下期事業報告に関する件 2. 2022年度 事業計画に関する件 3. その他	15

「生活者包装研究懇談会」実行委員会

月日	内 容	人数
① 8月3日 オンライン	1. 2021年度 下半期開催について 2. アンケート集計結果について	6
② 11月11日 ハイブリット	1. 現状報告について 2. 2022年度の方向性について	7
③ 2月14日 オンライン	1. 現状報告について 2. 2022年度のプログラムについて	7

全国支部連絡会

月日	内 容	人数
5月18日 オンライン	1. 2020年度 本支部 事業報告の件 2. 2021年度 本支部 事業計画の件 3. その他	8

2. 経験交流事業

J P I WEBフォーラム《網掛け：関西支部担当》

《所属・役職は開催当時》

月日	内 容	人数
4月15日	「アクセシブルデザイン～改正のポイントと食品関連法規制の概要～」 (公社)日本缶詰びん詰レトルト食品協会 専務理事 土橋 芳和	123
4月21日	「持続可能な社会に向けたアルミ飲料容器の可能性」 ユニバーサル製缶(株) 執行役員技術開発部部长 猪俣 学	169
5月25日	「環境への取り組みと段ボール業界のトレンド」 レンゴー(株) 包装技術部東京包装技術第一課担当課長 高比良 仁司	224
5月26日	「計量制度改正に伴い自動はかりはどう変わるか」 (株)インダ 開発統括部開発統括一課技術専門職 田尻 祥子	90
6月23日	「環境対応素材としての紙の可能性～日本製紙の開発・取組み事例～」 日本製紙(株)パッケージング・コミュニケーションセンター 野田 貴治	280
6月24日	「JEMA包装委員会の活動紹介(家電包装の歩み)」 (一社)日本電機工業会 包装委員会委員(株)日立物流) 秋山 幸章	116
7月15日	「生産管理システムへのQUICCAの最新応用」 アンリツ(株) イノビスカンパニー開発本部商品開発部担当部長 小林 寿政	63
7月30日	「SIAAの認証活動～抗菌・防カビ・抗ウイルス加工製品の普及～」 (一社)抗菌製品技術協議会 専務理事 平沼 進	151
	「プラ資源循環促進法と循環経済に向けた産業政策」 経済産業省 産業技術環境局資源循環経済課課長補佐 吉川 泰弘	276
8月19日	「A式段ボール箱の圧縮強度推定方法」 キューピー(株) 技術ソリューション研究所 高山 崇	241
8月26日	「環境対応パッケージ“REBIOS”(レビオス)」 レンゴー(株) 中央研究所包装材料研究部研究第一課担当部長代理 藤本 丹民	236
9月14日	「カーボンニュートラル時代のサーキュラー型ビジネス戦略」 (一社)サステナブル経営推進機構 専務理事 壁谷 武久	220
9月29日	「モノづくりへの人間工学・感性工学の活用」 パナソニック(株) プロダクト解析センター ユーザビリティソリューション部 立田 美佳	193
10月5日	「包装技術者の育成について」 (株)高木包装 顧問 細田 基則	120
10月14日	「ビール4社によるビールパレット(Pパレ)共同回収施策の全国展開」 サッポログループ物流(株)ロジスティクスソリューション部 丸山 武史	96
10月26日	「コロナ禍が変えた物流の世界～変化する物流の未来を考える～」 生産ロジスティクス研究所 代表 青木 規明	99

10月29日	「340kgでも簡単組付け・開梱を実現！簡易モデルで包装設計するアイデアと実践」 (株)デンソーエアクール 開発部室長 原 口 裕 司	75
11月19日	「容器包装のエコマーク認定基準」 (公財)日本環境協会 エコマーク事務局基準・認証課課長 大 澤 亮	223
11月30日	「企業アライアンスで挑むプラスチックごみ問題」 クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス 技術統括 柳 田 康 一	210
12月16日	「食品用器具・容器包装のポジティブリスト制度について」 厚生労働省 医薬・生活衛生局 食品基準審査課課長補佐 今 西 保	247
12月17日	「段ボール箱の圧縮強度解析におけるCAE活用事例」 王子ホールディングス(株)パッケージング推進センター上級研究員 小 林 孝 男	154
1月20日	「国内外におけるバイオプラスチックの動向について」 (一社)日本有機資源協会(北海道大学名誉教授) 木 村 俊 範	280
1月21日	「海のプラスチック～測る、そしてThe Missing Plasticsを追う～」 海洋研究開発機構 海洋生物環境影響研究センター長 藤 倉 克 則	135
1月25日	「SDGsを踏まえた包装設計プロセスの変化と実践事例」 (株)デンソーロジテム 包装管理室包装技術開発課リーダー 谷 口 将 之	217
2月9日	「国内初！レトルト・ボイル・電子レンジ対応デジタルプリント」 凸版印刷(株)九州事業部企画販促本部販売促進部 南 浩 紀	160
2月15日	「Society5.0時代の物流・サプライチェーンにおける包装の役割」 東京大学 先端科学技術研究センター特任教授 井 村 直 人	161
3月3日	「お客様へ製品を大切にお渡しするための活動について」 TOTO(株)技術本部もの創り統括部技術統括G主任技師 桐 野 賢 太 郎	199
3月4日	「プラスチックに関する欧州および国内の新たなルール等の動向」 三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株) 主任研究員 植 田 洋 行 三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株) 副主任研究員 仲 嶋 翼 三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株) 研究員 小 川 結	259
3月16日	「パッケージデザインにおける色の重要性～カラーイメージの定量化と活用～」 DICカラーデザイン(株) 企画制作本部 後 藤 史 子	189
3月18日	「三井化学グループの環境対応包材」 三井化学(株) フード&パッケージング事業本部企画管理部 F&P-CoE推進グループリーダー(統括) 三 春 憲 治	181
3月28日	「現場起点のDXにより変化するものづくり～e-Factoryが実現するスマート工場～」 三菱電機(株) FAソリューションシステム部技術推進G専任 増 田 芳 樹	97

生活者包装研究懇談会【中止】

実行委員会において検討いたしました。本懇談会は、見学会はじめ講師やメンバーとの交流(情報交換)が開催目的の要であるため、中止させていただきました。

第 59 回全日本包装技術研究大会（福岡大会）

月日・場所	内 容	人数
12月2日～3日 電気ビル「共創館」	輸送包装部会 20件 生活者包装部会 18件	198

新春会員交流会【中止】※全支部中止

会食を伴う多人数での交流会において、マスク着用や密の回避は難しいと判断し、中止させていただきました。

3. 人材育成事業

第28回包装基礎コース

と き 6月21日～23日 <5/12～14より延期>

ところ ハートンホテル北梅田

参加者 21名

≪所属・役職は依頼時≫

「包装概論」	(公社)日本包装技術協会 常務理事・事務局長	園 山 洋 一
「板紙・紙器」	大日本印刷(株) 包装事業部イノベティブ・パッケージングセンター 製品・システム開発本部製品開発第3部第2課課長	辻 本 隆 亮
「段ボール」	レンゴー(株) 開発本部包装技術部大阪包装技術第一課担当部長代理	杉 田 裕 紀
「金属缶」	東洋製罐(株) 茨木工場品質保証部茨木品質課課長	谷 野 友 哉
「プラスチック容器」	東洋製罐(株) 大阪工場品質保証部大阪品質課課長	西 村 義 明
「ガラス容器」	日本山村硝子(株) ガラスびんカンパニー生産本部技術開発部型成形チームリーダー	大 西 邦 和
「プラスチックフィルム」	ユニチカ(株) コーポレート統括部品品質保証室長	中 野 功
「生活者包装技法」	凸版印刷(株) 生活・産業事業本部パッケージソリューション事業部 開発本部西日本開発部課長	三 宅 英 信
「輸送包装技法」	シャープ(株) 品質・環境統轄部品品質推進部参事	成 本 裕 一

第56期包装管理士講座【オンライン】

期 間 6月9日～9月6日

受講者 390名(東京209名、大阪78名、名古屋62名、福岡31名、仙台10名)

<p>【開講：統括教科】6月9日 ライブ配信</p> <p>「包装の社会的役割」「包装に要求される諸機能」「包装機械とそのシステム化」 「包装に関する法律」「包装管理士論文作成技法」</p>
<p>【材料教科】6月16日～18日 ライブ配信</p> <p>「紙器・紙容器」</p> <p>凸版印刷(株) 生活・産業事業本部パッケージソリューション事業部開発本部担当課長 谷 口 正 幸</p> <p>「段ボール」</p> <p>王子ホールディングス(株) イノベーション推進本部パッケージング推進センター 副センター長 山 縣 茂</p>

「プラスチック容器」	東洋製罐(株) テクニカルセンター基盤技術開発部 プラスチック素材開発グループリーダー	芋 田 大 輔
「ガラス容器」	東洋ガラス(株) 開発本部技術部製造技術グループ主任研究員	吉 村 英 宣
「プラスチックフィルム」	山口包装設計事務所 所長	山 口 秋 司
「金属容器」	東洋製罐(株) テクニカルセンター基盤技術開発部メタル素材開発グループ主査	土 谷 展 生
【輸送包装コース】 6月29日～7月2日 ライブ配信		
「流通経路の条件」	(株)日通総合研究所 リサーチ&コンサルティングユニット4 主任研究員	中 嶋 理 志
「輸出包装」	(株)リコー デジタルサービスビジネスユニットサービスパーツセンター グローバル改革室グローバル改革グループシニアスペシャリスト	荒 井 智 昭
「集合包装技法」	三菱電機(株) 生産技術・ロジスティクス部	武 田 正 臣
「防錆・防湿技法」	(地独)大阪産業技術研究所 和泉センター金属表面処理研究部長	左 藤 眞 市
「包装貨物および容器の試験法」	エクサーチ(株) 代表取締役	高 木 雅 広
「緩衝設計技法」	ソニーホームエンターテインメント&サウンドプロダクツ(株) V & S 事業部商品設計部門機構設計1部包装設計課 ソニーエンジニアリング(株) 機構設計部1部3課	相 子 和 彦 小 林 義 貴
「木箱包装設計」	日通商事(株) ロジスティクス・サポート事業部品質管理部担当部長	高 橋 慶
「段ボール包装設計」	レンゴー(株) 包装技術部東京包装技術第一課担当課長	東 則 嘉
【生活者包装コース】 7月6日～7月9日 ライブ配信		
「マーケティングリサーチと商品開発」	(株)東急エージェンシー ストラテジーデザイン局長	大 倉 新 也
「パッケージデザイン技法」	大日本印刷(株) 包装事業部イノベティブ・パッケージングセンター 企画本部プランニング第2部第2課	川 嶋 佑 輔
「印刷と包装」	大日本印刷(株) 包装事業部技術開発本部設計統括部第2課課長	遠 藤 典 秀
「食品包装」	味の素(株) 食品研究所商品開発センター包装設計グループ主席研究員	小 林 義 浩
「包装による食品保存と鮮度保持」	キューピー(株) 技術ソリューション研究所	高 山 崇

「包装材料の品質と安全・衛生管理」 西包装専士事務所 代表	西 秀 樹
「医薬品包装」 武州製薬(株) 人事部人材教育室長	内 野 泰 秀
「異物混入防止」 (公社)日本食品衛生協会 出版部技術参与	佐 藤 邦 裕
【オンライン試験】8月23日	
【ケーススタディ補講】ライブ配信	
◇生活者包装コース 9月2日「食品包装演習」「生活商品包装演習」「医薬品包装演習」	
◇輸送包装コース 9月6日「木箱包装設計演習」「段ボール包装設計演習」	

※合格証書授与式および祝賀会は中止させていただきました。

第15回緩衝包装設計実践コース

月日・場所	内 容	人数
10月15日 大阪産業技術研 究所 和泉センター	講義 1. 緩衝材についての基礎知識 2. 緩衝設計のための力学の基礎 3. 緩衝理論～緩衝設計とは～ (地独)大阪産業技術研究所 和泉センター 製品信頼性研究部生活科学・輸送包装研究室長 津 田 和 城 講義・演習 4. 発泡プラスチック緩衝材の設計手順 5. 付属品と緩衝材のレイアウト検討 6. グループ演習 7. 落下試験・衝撃値測定 8. 各種評価試験設備の見学 シャープ(株) 品質・環境統轄部品質推進部参事 成 本 裕 一	6

第48回段ボール包装設計実習コース <1/27~28より延期>

月日・場所	内 容	人数
3月24日 ハートンホテル北梅田	講義 「段ボール原紙、段ボール、段ボール箱、包装設計(寸法設計・強度設計)」 レンゴー(株) 開発本部包装技術部大阪包装技術第一課 担当課長 上 原 英 明	14
3月25日 アイロップ(株)	実習 (午前:個人作業 午後:グループ実習) 1. 寸法の算出 2. 試作実習 3. 試作品の圧縮試験および落下試験 4. 講評と質疑応答 アイロップ(株) 包装技術部部长 吉 木 宏 アイロップ(株) 包装技術部リーダー 脇 田 明 和	